

なぜ、治るのか？ ～理学整体～

整体室リリーフの治療施術（理学整体）を受けると確実に治っていくのはなぜなのか？今回はその理由と整体室リリーフの理学整体の特徴について、他の治療法と比較しながらお伝えします。その理由は以下の4点にまとめられます。

1. 症状とその原因について

- 整体室リリーフ：**骨格筋のこわばり（不具合）と機能不全**
- 整形外科や整骨院：骨関節や神経の変性（一部は骨格筋の損傷）

整体室リリーフでは、痛みなどの症状や身体機能不全の原因を、骨格筋（筋肉）のこわばり（不具合）や機能不全によるものと考えています。頭痛、肩こり、腰痛、股関節や膝の障害、神経痛と言われているしびれのような症状も骨格筋を丁寧に治療すると確実に良くなっていきます。これまで関節や神経の変性が原因と考えられていた症状や身体機能不全は骨格筋の不具合と機能不全が原因だったとも考えられるのです。ちなみに整形外科や整骨院では、身体症状や機能不全の原因を骨関節の変性や神経障害によるものと考えている所が多いようです。

2. 治療対象について

- 整体室リリーフ：**骨格筋（筋膜、筋線維束、筋線維）**
- 整形外科や整骨院：骨関節、神経、（一部は骨格筋）

整体室リリーフでは、症状や機能不全の原因を骨格筋と捉えていますので、当然ながら、その治療対象も骨格筋となります。骨格筋の筋膜や筋線維束全体から筋線維の細部に至るまで丁寧に捉えながら治療施術を進めます。対象となる骨格筋の状態改善や機能改善を目的にしています。ちなみに整形外科や整骨院では、骨関節や神経の変性予防や改善、悪化防止を目的にしている所が多いようです。

3. 治療法について

- 整体室リリーフ：**手技による治療（筋徒手療法）を十分な時間（標準 90分）**
- 整形外科や整骨院：投薬、湿布、電気、温熱、マッサージ、運動、手術 etc

整体室リリーフでは、1回90分の手技による治療施術を標準的な治療としています。一回の治療時間を十分に確保することで、骨格筋全体から筋膜や筋線維束、筋線維など骨格筋の細部に至るまで捉えることができます。

ちなみに整形外科や整骨院では、上記のような多彩な治療を行いますが、保険制度や人員体制の問題で骨格筋に対する治療時間までは取れないようです。

※筋徒手療法の具体的な方法については、別紙『なぜ、治るのか～骨格筋～』をご一読下さい。

4. 治療範囲について

- 整体室リリース：**原因となる骨格筋と影響し合うすべての骨格筋（広範囲）**
- 整形外科や整骨院：骨関節や神経症状の出ている部位（局所）

整体室リリースでは、原因となる骨格筋と影響し合うすべての骨格筋を治療施術の対象としていますので広範囲に及びます。例えば、頭痛の治療は頸や肩甲帯まで、腰痛の治療は頸や股関節まで及びます。原因となるすべての骨格筋を広範囲に治療することで効果が持続します。

ちなみに整形外科や整骨院では、保険診療の関係で骨関節や症状部位などの局所的な範囲になっています。

上記の通り、決定的に違うのは骨格筋に対しての対処なのです。整形外科や他の整骨院では、保険制度の関係上、骨格筋への治療時間を確保できない事情があります。

骨格筋を丁寧に治療施術すると自覚症状の軽減はもちろんですが、関節の変性を予防したり、神経障害によるものとされている症状や身体所見が改善します。

さらに、筋機能の改善に伴って姿勢が改善し、日常生活動作や行為が楽になっていくのです。すなわち、**原因となる骨格筋はもちろん影響し合うすべての骨格筋に対して、細部にわたる丁寧な治療施術を十分な時間をかけて治療を行う**ことで必ず効果が得られるものなのです。言い換えれば、なかなか治らなかったのはこれまで受けた治療内容や時間が不十分だったのです。

したがって、私からは『**原因となる骨格筋に対する丁寧かつ十分な治療**』を適切に受けていただくことをお勧め致します。